



ホンダ オデッセイ

専用シートカバー取付説明書

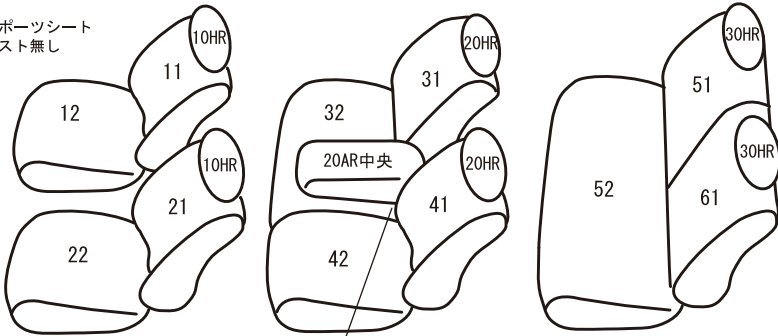
この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

2501/2503

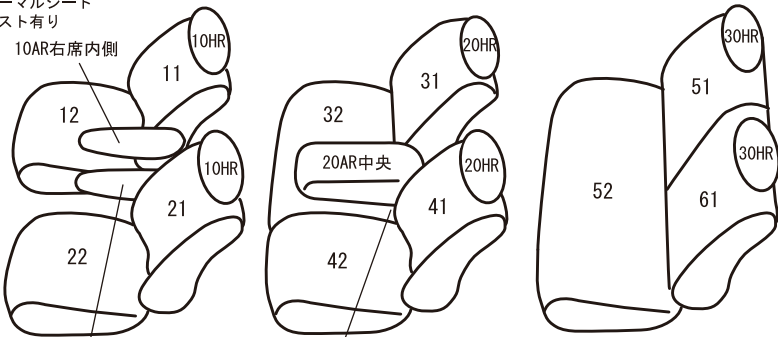
本製品シート形状とパーツの名称

1列目スポーツシート
アームレスト無し



20AR中央 (別パーツ)

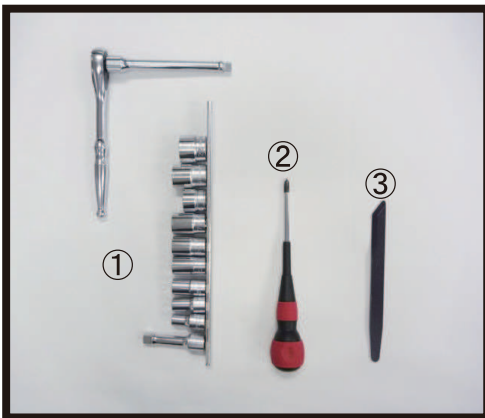
1列目ノーマルシート
アームレスト有り



10AR左席内側

20AR中央 (別パーツ)

取付必要工具



工具名

- ① ソケットレンチセット
- ② プラスドライバー
- ③ ヘラ

* 1列目アームレスト無しの車は
①の工具は使用しません。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①パワーシートの車はシート背面の図の部分をめくり上げます。図の部分はシート裏にゴムで固定されているので、ゴムの引っ掛かりを外すと図のようにめくり上がります。



④入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



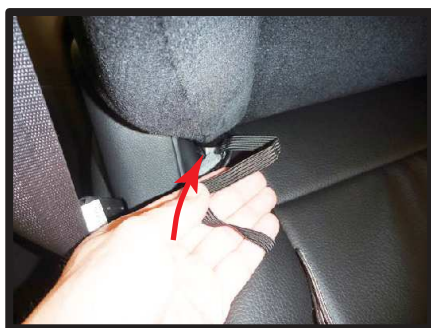
②カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



⑤カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部のフチに入れ込みます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



⑥カバー外側面の後部にゴムが付いています。ゴムはシートとプラスチック部の隙間を通して、シート裏から引き出します。



⑦シート背面からの図です。引き出したゴムに付属のS字フックを取り付けます。



⑩カバー前方に付いているベルトを、シート裏を通してシート背面へ回します。



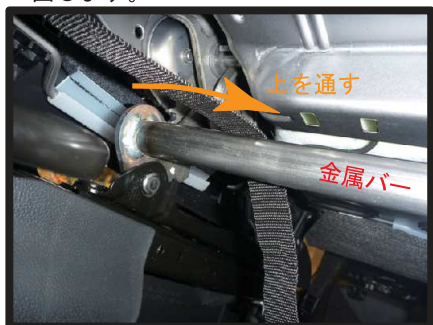
⑧S字フックはシート裏の金属部分に引っかけて固定します。



⑪パワーシートの場合、シートとプラスチック部の隙間にベルトを通してシート裏から引き出します。それからシート裏を通してシート背面へ回します。



⑨カバー内側面の生地も、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



⑫手動シートのベルトはシートの裏を通す際に、図の金属バーの上を通すようにして下さい。

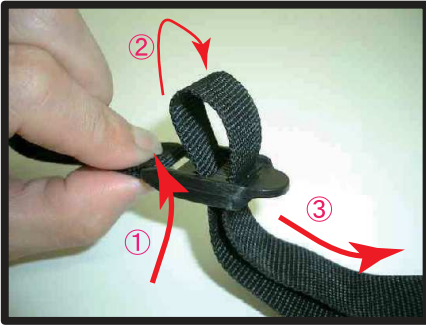
1 列目背もたれ



⑬シート背面からベルトを引き出します。ベルトは1ページの④で引き出した生地に付いているバックルに通して固定します。



①背もたれカバーを取り付ける前に、アームレストを外します。まず、ヘラなどを使用して、図のプラキャップを外します。



⑭ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。



②プラキャップを外すと中にボルトがあるので、ラチェットレンチなどを使用してボルトを外します。



⑮カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



③ボルトを外すとアームレストが取り外せます。



④背面のファスナーを開けた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。この際パワーシートの車は1ページの①でめくり上げた部分を、カバーの中へ入れ込みます。



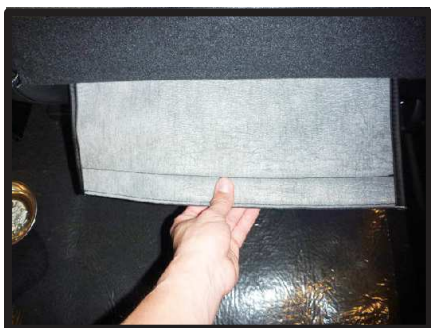
⑦ヘッドレストの台座を取り出します。台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込み、生地伸びを利用して台座を取り出します。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑧①→②→③の手順で背もたれ側面の生地をシートに馴染ませていきます。側面のシワが消えるまで繰り返し行って下さい。



⑥入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑨カバー外側面のファスナーを閉じます。生地を内へ寄せながら慎重に閉じて下さい。ファスナーを全て閉じて、生地からはみ出した部分は、折り返してカバーの中へ入れ込みます。

2列目座面



- ⑩ 4ページの⑥で引き出した生地とカバーの背面を、マジックテープで固定します。



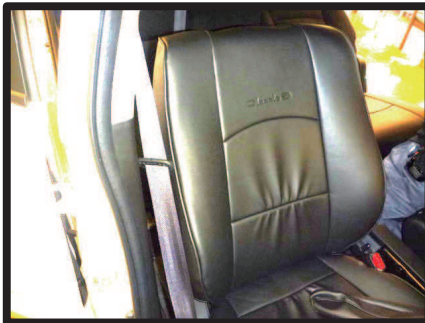
- ⑪ カバーを裏返してシートのラインに合わせて合わせます。



- ⑫ カバー背面下に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けて、シート裏の金属部分に引っかけて固定します。



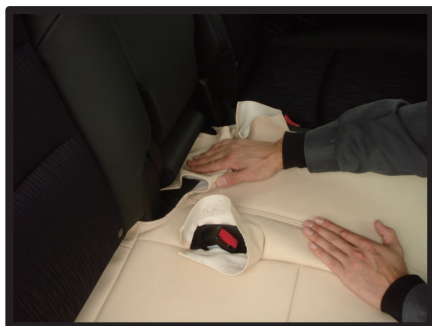
- ⑬ シートのラインからずれないようにカバーをかぶせます。



- ⑭ カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。
※標準スポーツシートも形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。



- ⑮ 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



④アームレストの下にも生地を入れ込みます。



⑦アームレスト下から入れ込んだ生地は、シート背面から引き出してシートの裏側にマジックテープで直接固定します。



⑤5ページの③で入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑧カバー側面のフチをシートのプラスチック部分に入れ込みます。座面の付け根部分はシートにマジックテープで直接固定します。



⑥引き出した生地をシート背面のプラスチック部分に入れ込みます。



⑨運転席側カバーの内側面にはゴムが付いています。ゴムに付属のS字フックを引っ掛けます。



- ⑩ S字フックはプラスチックの裏に矢印方向へ引っ掛け固定します。
(助手席側には無し)



- ⑪ シートベルトとバックルをカバーの穴から取り出します。バックルはゴムで固定されているので、ゴムから外し取り出します。外したゴムは使用しません。



- ⑫ 2列目運転席側座面の完成です。
助手席側は一部形状が異なりますが同様に取り付けます。

2列目背もたれ



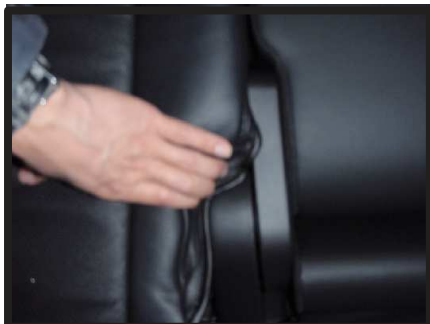
①カバーを半分ほどまで折り返し、シートラインに合わせてかぶせます。



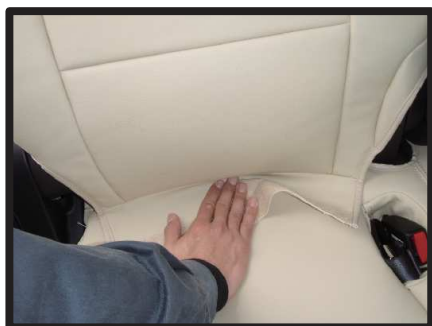
④シート背面から生地を引き出します。引き出した生地と背もたれ背面の生地をマジックテープで固定します。



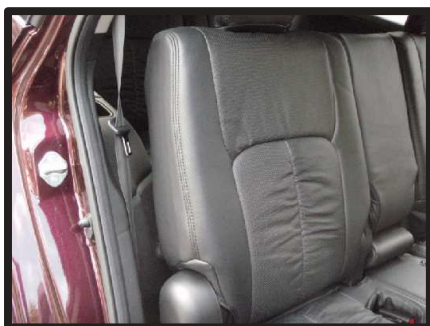
②カバーを左右均等に引き下げます。



⑤運転席側背もたれの内側付け根部分は、カバーをシートにマジックテープで直接固定します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側は一部形状が異なりますが同様に取り付けます。

3列目座面



①シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



④カバー前方の生地をシート裏へ巻き込むようにして、シートに直接マジックテープで貼り付け固定します。カバー側面も直接シートにマジックテープで貼り付けて、固定します。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑤シートベルトバックルのフチに生地を入れ込みます。



③入れ込んだ生地をシート背面から引き出して、直接シートに貼り付けて固定します。



⑥カバーのラインを整えて、3列目座面の完成です。

3列目背もたれ



①シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



④ヘッドレストの台座を取り出します。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑤シート背面のベルトをカバーの加工穴から出します。



③入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。引き出した生地とカバー背面下をファスナーで固定します。



⑥シート背面のリクライニングレバーのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。

ヘッドレスト



⑦リクライニングレバー部分は図のようになります。



①カバーを半分程裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。



⑧カバーのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



②カバーを左右均等に引き下げて、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



③ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレストはヘッドレストの裏でプラフックで固定します。



④ プラフックはフック状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地とともに折り返して挟み込み固定します。



⑦ 3列目ヘッドレストは、下から上へ持ち上げるようにカバーをかぶせませす。



⑤ ヘッドレスト裏は図のようになります。



⑧ ヘッドレスト裏でプラフックで固定して、3列目ヘッドレストの完成図です。



⑥ ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。2列目のヘッドレストも同様に取り付けます。

1 列目アームレスト



①カバーを半分程裏返して、アームレストにかぶせます。アームレストの先端までしっかりとかぶせて下さい。



④アームレストを倒してファスナーを閉じます。ファスナーは生地を内へ寄せながら、慎重に閉じて下さい。



②アームレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。カバーはアームレストの内側だけ引っかけるようにカバーをかぶせます。



⑤カバーのラインを整えて1列目アームレストの完成です。



③アームレストをシートに戻します。

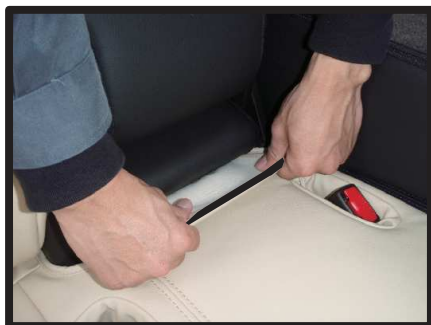
2列目アームレスト下



- ① 2列目アームレスト下パーツにカバーを取り付けます。シート背面から生地の方に平らなプラスチックの付いた方を、矢印の方向に座面との隙間に入れ込みます。



- ④ シート背面から、生地を引き出してカバーをプラフックで固定します。



- ② 入れ込んだ生地をシート前面から引き出します。



- ⑤ シート背面からの図です。アームレスト下カバーは図のようになります。

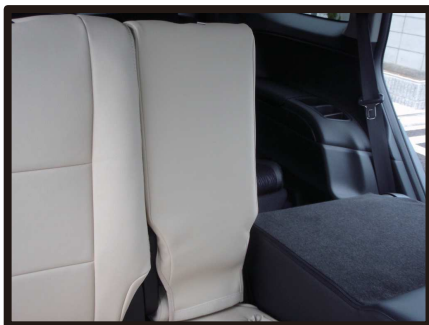


- ③ 引き出した生地をアームレスト下の隙間に入れ込みます。



- ⑥ アームレスト下パーツの完成です。

2列目アームレスト



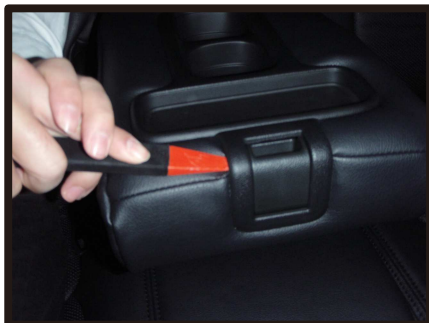
①シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



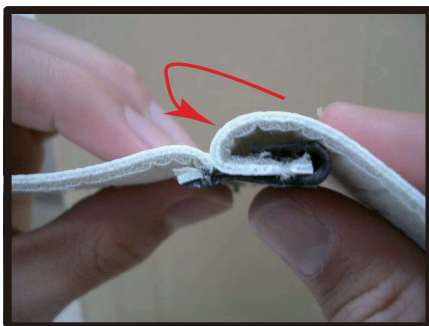
④ブラフックを固定した状態です。



②アームレスト下に生地を入れ込みます。入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑤レバー・ドリンクホルダーのプラスチック部分にヘラなどを使用し生地を入れ込みます。



③アームレストはブラフックで固定します。ブラフックは平らなプラスチックをカギ状のプラスチックに生地とともに入れ込み固定します。



⑥2列目アームレストの完成です。

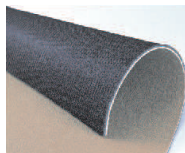


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などに付けてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができて変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。

